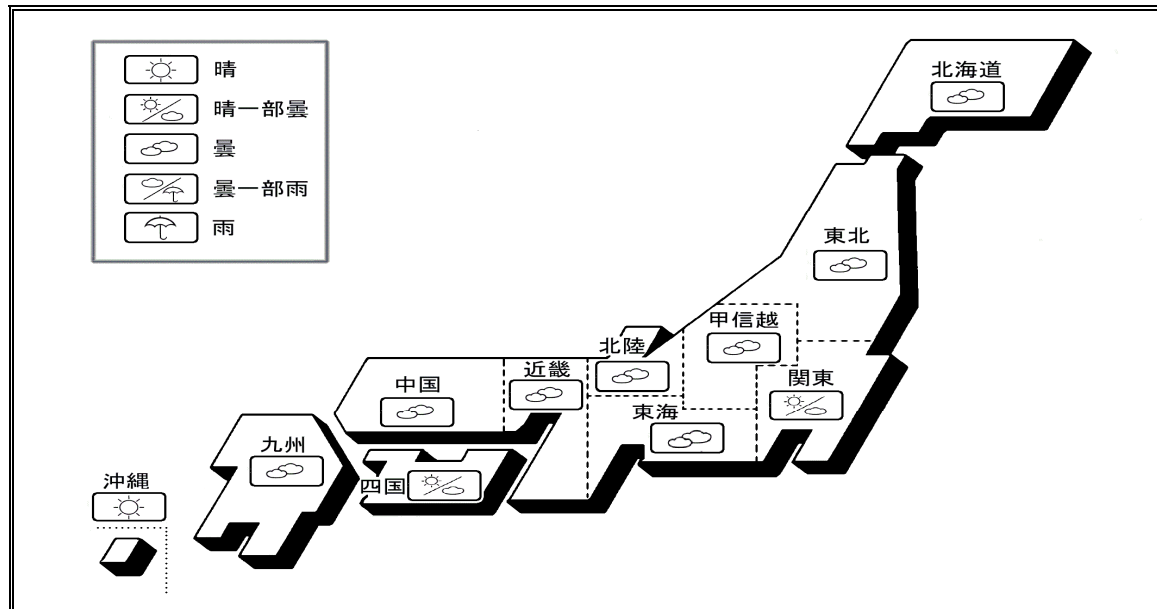


地方経済天気図

～持ち直しの動きが広がる～



各地の景況感



- ・北海道...個人消費、設備投資は持ち直し。輸出は弱含み。
- ・東北、甲信越...輸出は緩やかな持ち直し。生産は上向き。公共工事は弱含み。
- ・北陸...個人消費は緩やかな持ち直し。公共工事は上向き。輸出は伸び悩み。
- ・東海...輸出は緩やかな持ち直し。生産は緩やかながら回復に向けた動き。個人消費は横這い。
- ・近畿、九州...住宅建築は足許増加ないしやや上向き。輸出は回復に向けた動き。設備投資は伸び悩まないしやや弱含み。
- ・中国...設備投資、生産は持ち直し。住宅建築は弱含み。



- ・関東...輸出は持ち直し。個人消費、生産は緩やかな持ち直し。住宅建築は横這い。
- ・四国...公共工事、生産は上向き。輸出は持ち直し。住宅建築は弱含み。



- ・沖縄...個人消費、観光が好調を持続。

地域別天気マークの推移・詳細（2018年6月）

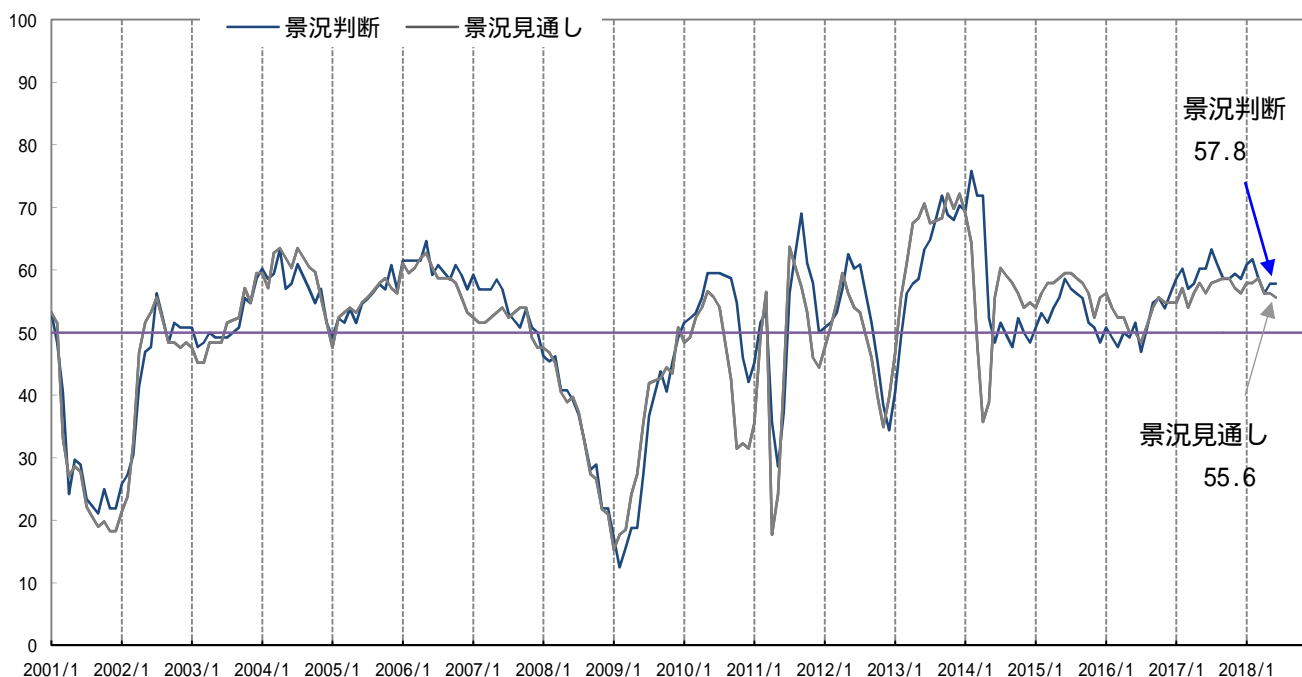
	2017年					2018年						
	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
北海道		→										
東北		→										
関東		→			→							
甲信越		→										
北陸		→										
東海		→										
近畿		→										
中国		→										
四国		→										
九州		→										
沖縄		→										

	景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
北海道									
東北									
関東									
甲信越									
北陸									
東海									
近畿									
中国									
四国									
九州									
沖縄									

(注) 矢印は、前月から天気マークが変わったことを表す。

<参考> 地方経済天気図D I^(注)の変化と景況判断

	2018年		
	4月	5月	6月
景況判断：持ち直しの動きが広がる	56.3	57.8	57.8
景況見通し：持ち直しの動きが広がる	56.3	56.3	55.6
個人消費：乗用車販売が増加したものの、大型小売店販売が減少し、足踏み	(53.1	52.3	52.3)
住宅建築：分譲住宅が増加したものの、持家、貸家が減少し、全体では横這い	(43.8	41.4	52.3)
設備投資：製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられる	(56.3	55.5	53.1)
公共工事：件数、金額ともに増加	(37.5	42.2	51.6)
輸出：輸送機械、一般機械が増加	(56.7	54.8	52.9)
生産活動：輸送機械、情報通信機械が増加し、持ち直し	(46.1	56.3	54.7)
観光：観光地への入込客が伸び悩み	(57.8	54.3	51.7)
雇用情勢：新規求人数、現金給与総額が増加し、改善	(60.2	61.7	58.6)



(注) 地方経済天気図D Iとは、本調査に回答した全国地方銀行協会加盟行の景況や需要項目等に関する現況判断(好転・不変・悪化)を数値化したもの。算式は以下のとおり。

$$D I = \frac{\text{「好転」} \times 1.0 + \text{「不変」} \times 0.5 + \text{「悪化」} \times 0.0}{\text{回答銀行数}} \times 100$$

各地の状況

北海道



北海道の景況は、輸出が弱含んだものの、個人消費、設備投資が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、大型小売店販売が増加するなど、持ち直し。住宅建築は、貸家、分譲住宅が減少し、減少傾向。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、持ち直し。公共工事は、市町村が減少し、やや弱含み。輸出は、北米向け自動車の部分品が減少し、弱含み。

生産活動は、一般機械、パルプ・紙・紙加工品が増加したものの、石油・石炭製品が減少し、横這い。観光は、国内客、外国人客ともに増加し、好調を継続。雇用は、建設業、医療・福祉において新規求人数が増加し、回復。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

東 北



東北の景況は、公共工事が弱含んだものの、輸出が持ち直し、生産活動も上向くなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、大型小売店販売が減少したほか、乗用車販売も減少するなど、足踏み。住宅建築は、貸家、分譲住宅が減少し、減少傾向。設備投資は、建築着工床面積が減少し、やや弱含み。公共工事は、国、県が減少し、弱含み。輸出は、一般機械、金属鋳・くずが増加し、緩やかな持ち直し。

生産活動は、輸送機械、情報通信機械が増加し、上向き。観光は、観光地への入込客が伸び悩み、盛り上がりを欠く。雇用は、製造業、卸売業・小売業、情報通信業において新規求人数が増加し、回復に向けた動き。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

(注) 景況判断の文言は、会員銀行からの報告をもとに当協会で行きまとめたもの。

関東

関東の景況は、住宅建築が横這いとなったものの、個人消費、輸出、生産活動が持ち直すなど、回復。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、コンビニエンスストア販売も増加し、緩やかな持ち直し。住宅建築は、貸家が増加したものの、持家、分譲住宅が減少し、全体では横這い。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、持ち直し。公共工事は、国、都県が減少し、弱含み。輸出は、電気機械、石油製品が増加し、持ち直し。

生産活動は、輸送機械、情報通信機械が増加し、緩やかな持ち直し。観光は、温泉地、観光地への入込客が減少し、弱含み。雇用は、現金給与総額が増加したほか、製造業、医療・福祉において新規求人数が増加し、回復。

先行きは、回復の動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
								

甲信越

甲信越の景況は、公共工事が弱含んだものの、輸出が持ち直し、生産活動も上向きとなるなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、大型小売店販売が減少し、全体では横這い。住宅建築は、持家、貸家が減少し、弱含み。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、緩やかな持ち直し。公共工事は、独立行政法人等、市町村が減少し、弱含み。輸出は、建設用・鉱山用機械、紙類・同製品、プラスチックが増加し、緩やかな持ち直し。

生産活動は、輸送機械、金属製品が増加し、上向き。観光は、観光地への入込客が伸び悩み、横這い。雇用は、製造業、卸売業・小売業、医療・福祉において新規求人数が増加し、改善傾向。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢
								

北 陸

北陸の景況は、輸出が伸び悩んだものの、個人消費が持ち直し、公共工事も上向くなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、大型小売店販売が増加したほか、乗用車販売も増加し、緩やかな持ち直し。住宅建築は、貸家が増加し、上向き。設備投資は、建築着工床面積が増加するなど、緩やかな持ち直し。公共工事は、独立行政法人等、県が増加し、上向き。輸出は、地場産業の眼鏡・眼鏡枠などが増加したものの、全体では伸び悩み。

生産活動は、輸送機械が増加したものの、電子部品・デバイスが減少し、全体では横這い。観光は、温泉地への入込客が減少し、弱含み。雇用は、運輸業・郵便業、情報通信業、卸売業・小売業において新規求人数が増加し、改善。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

東 海

東海の景況は、個人消費が横這いとなったものの、輸出が持ち直し、生産活動も回復に向けた動きとなるなど、持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、スーパー販売が伸び悩み、全体では横這い。住宅建築は、貸家、分譲住宅が増加し、足許増加。設備投資は、建築着工床面積が横這いとなるなど、足踏み。公共工事は、国、県、市町村が増加し、足許増加。輸出は、自動車、金属加工機械が増加し、緩やかな持ち直し。

生産活動は、輸送機械、情報通信機械が増加し、緩やかながら回復に向けた動き。観光は、観光地への入込客が増加し、上向き。雇用は、製造業、サービス業、医療・福祉において新規求人数が増加し、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								


近畿

近畿の景況は、設備投資が伸び悩んだものの、住宅建築が増加し、輸出も回復に向けた動きとなるなど、持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、スーパー販売が減少し、全体では横這い。住宅建築は、貸家、分譲住宅が増加し、足許増加。設備投資は、中小企業で投資抑制姿勢がみられ、伸び悩み。公共工事は、国、府県、市町村が増加したものの、独立行政法人等が減少し、全体では横這い。輸出は、半導体等電子部品、科学光学機器が増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、輸送機械、一般機械が増加し、回復に向けた動き。観光は、主要ホテルの客室稼働率が低下するなど、足踏み。雇用は、現金給与総額が増加するなど、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

中 国

中国の景況は、住宅建築が弱含んだものの、設備投資、生産活動が持ち直すなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、大型小売店販売が減少し、横這い。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少し、弱含み。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、持ち直し。公共工事は、県、市町村が増加し、足許増加。輸出は、鉄鋼、化学が増加したものの、自動車が増加し、全体では横這い。

生産活動は、輸送機械、電子部品・デバイスが増加し、持ち直し。観光は、温泉地、観光地への入込客が伸び悩み、盛り上がりを欠く。雇用は、所定外労働時間が増加するなど、回復。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

四 国

四国の景況は、住宅建築が弱含んだものの、公共工事、生産活動が上向き、輸出が持ち直すなど、回復。

個人消費は、大型小売店販売が増加したほか、乗用車販売も増加し、緩やかな持ち直し。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少し、弱含み。設備投資は、建築着工床面積が減少し、やや弱含み。公共工事は、国、独立行政法人等、県、市町村いずれも増加し、上向き。輸出は、輸送機械が増加し、持ち直し。

生産活動は、一般機械が増加し、上向き。観光は、温泉地、観光地への入込客数が伸び悩み、全体としては横這い。雇用は、建設業、製造業において、新規求人数が増加し、回復。

先行きは、回復の動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

九 州

九州の景況は、設備投資が弱含んだものの、住宅建築が上向き、輸出が回復に向けた動きとなるなど、持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、大型小売店販売が伸び悩み、全体では横這い。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも増加し、やや上向き。設備投資は、建築着工床面積が減少し、やや弱含み。公共工事は、国、市町村が増加したものの、独立行政法人等が減少し、全体では横這い。輸出は、電気機械、一般機械が増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、輸送機械、一般機械が増加し、上向き。観光は、温泉地、観光地への入込客が増加し、上向き。雇用は、製造業、情報通信業、サービス業において新規求人数が増加し、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

沖 縄

沖縄の景気は、個人消費、観光が好調を持続し、拡大。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、大型小売店販売において、食料品、家庭用品が増加するなど、好調を持続。住宅建築は、持家、貸家が減少し、やや弱含み。設備投資は、建築着工床面積が減少し、足踏み。公共工事は、国、県が増加し、上向き。輸出は、輸送機械、一般機械、金属鋳・くずが増加し、足許増加。

生産活動は、窯業・土石製品が増加したものの、金属製品、鋳業が減少し、全体では横這い。観光は、国内客、外国人客ともに増加し、好調を持続。雇用は、有効求人倍率が上昇するなど、改善。

先行きは、拡大が続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
						